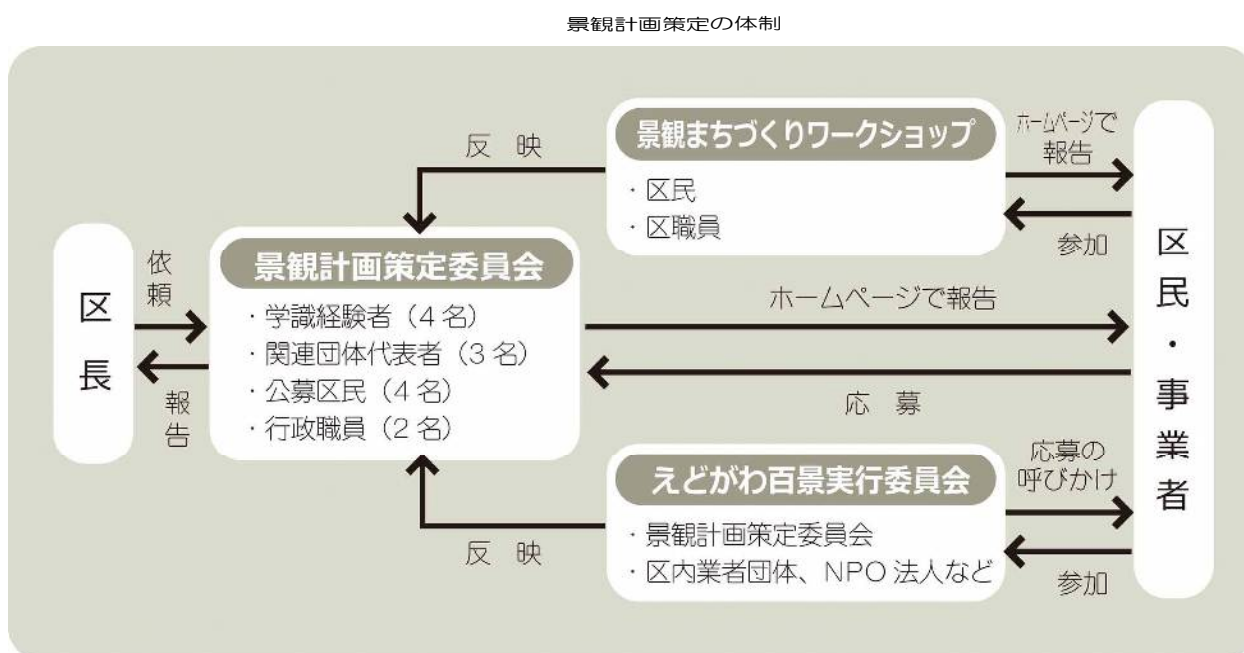


## 資料編

### 1 策定の体制・経緯

本計画は、景観計画策定委員会、景観まちづくりワークショップ、えどがわ百景実行委員会などを通じて、多くの区民、学識経験者、関連団体、区職員の参画により策定しました。



#### (1) 江戸川区景観計画策定委員会

江戸川区景観計画策定委員会は、景観計画の策定に関する必要事項を審議・検討し、景観計画案を江戸川区長に報告するため、江戸川区景観計画策定委員会設置要綱に基づき、平成20年に設置されました。



第1回景観計画策定委員会の様子



第6回景観計画策定委員会の様子

## 1) 委員名簿（敬称略）

学識経験者や関係団体、区民及び区職員からなる13名により構成しています。

		氏名(敬称略)	所属(平成22年9月現在)
委員長	学識経験者	進士 五十八	東京農業大学教授
副委員長	学識経験者	大江 新	法政大学デザイン工学部教授
委員	学識経験者	赤木 重文	財団法人 日本色彩研究所
	学識経験者	服部 勉	東京農業大学准教授
	関係団体代表	川手 俊雄	江戸川花卉園芸組合
	関係団体代表	石井 治(第1回～3回) 青谷 懿(第4回以降)	東京都建築士事務所協会 江戸川支部長
	関係団体代表	佐々木 定治	えどがわエコセンター事務局長
	区民代表	大濱 曠	公募
	区民代表	齋藤 佳代	公募
	区民代表	島田 久市	公募
	区民代表	島田 直子	公募
	区職員	浅川 賢次	都市開発部長
区職員	土屋 信行	土木部長	

## 2) 開催状況

平成20年10月よりこれまで8回の委員会を開催し、景観計画の内容を議論しました。

日程	回数	内容
平成 20 年度	10月7日 (火)	第1回 1 委員長・副委員長の選出 2 江戸川区景観計画の位置づけ 3 江戸川区景観計画における現況特性
	12月8日 (月)	第2回 1 江戸川区景観形成に関する現況と課題 2 第1回ワークショップの内容報告
	3月17日 (火)	第3回 1 平成20年度景観まちづくりワークショップの報告 2 江戸川区景観計画の構成(素案)について 3 景観形成の基本的な考え方について
平成 21 年度	6月26日 (金)	第4回 1 江戸川区景観まちづくりの考え方について 2 景観教育の実践について 3 平成21年度ワークショップの進め方について
	9月17日 (木)	第5回 1 江戸川区景観計画の構成(素案)について 2 江戸川区景観計画(素案の一部)
	12月16日 (水)	第6回 1 第5回景観計画策定委員会を踏まえた案の作成について 2 景観まちづくりの推進方策について 3 今後の進め方について
	3月15日 (月)	第7回 1 案の構成について 2 案の内容について 3 今後の進め方について
平成 22 年度	4月28日 (水)	第8回 1 江戸川区景観計画(素案)について 2 今後の進め方について
	9月28日 (火)	第9回

## (2) 景観まちづくりワークショップ

平成20年11月から平成22年9月までに以下の5つのテーマを設けて、景観まちづくりワークショップを14回開催しました。区民、区職員あわせて、延べ515名の参加がありました。

### 1) 景観まちづくりワークショップ名簿(平成20年～) 50音順

氏名(敬称略)	氏名(敬称略)	氏名(敬称略)	氏名(敬称略)
青谷 懿	浅井 久	芦田 正次	阿部 順一
石井 日出光	石田 正博	井上 幸男	大津 謙一
大濱 曠	岡本 宏平	金本 成叔	川崎 めぐみ
岸川 慶悟	國安 珣子	小池 伸男	後藤 勝次
齊藤 佳代	斉藤 茂	坂元 忠	佐々木 美貴
渋谷 正一	島田 久市	島田 直子	須賀 幸一
関口 昌宏	高橋 輝行	田口 吉則	田中 繁雄
寺崎 勝久	徳田 邦衛	永田 玖美子	中代 喜一郎
野崎 景子	牧村 優	宮臺 雄登三	柳澤 克行
山田 宣昭	結城 貴子	結城 拓士	渡邊 重人
渡辺 庄三			

### 2) 開催状況

#### □ 区民による江戸川らしさを発見する

第1～4回は、「区民による江戸川らしさを発見する」をテーマにまち歩きを実施し、その成果を「区民が発見した江戸川らしさマップ」(P149～を参照)として、地域別に意見をまとめました。

さらに、このマップに江戸川らしさを構成する要素となる全区的な情報を加え、地域別「景観まちづくり資源図」(P162～を参照)を作成し、江戸川らしさを活かした景観まちづくりを進めるための資料としました。

#### □ 景観の見方と景観づくりのポイントを学ぶ

第5～8回は、景観計画策定委員である学識経験者より、緑、色、建物をテーマに、まちを実際に見ながら景観の見方や景観づくりのポイントを学びました。

#### □ 景観軸・景観拠点の景観形成のあり方を考える

第9・10回は、区の顔となる景観軸・景観拠点の景観形成のあり方について、それぞれ軸・拠点毎に分かれて意見交換を行いました。これらの意見交換におけるポイントをふまえ、景観計画に反映しました。

#### □ 小景観区のまちづくりのアイデアを出し合う

第11・12回は、今後の区民活動につなげる小景観区のまちづくりについてアイデアを出し合いました。そのアイデアの一部を第4章第2節の冒頭にイラスト(P51を参照)で紹介しています。

#### □ 小景観区具体的な活動を進めよう

平成22年度からは、小景観区具体的な活動を進めています。

回数	テーマ	内容	参加者数
第1回	区民による江戸川らしさを発見する	平成20年11月23日(日) ・ 景観まちづくりワークショップの趣旨説明 ・ 江戸川区らしい景観とは ・ 自己紹介と意見交換	35名
第2回		平成20年12月21日(日) ・ 「江戸川区らしい景観」を発表しよう ・ まち歩きコースを作成しよう	30名
第3回		平成21年1月18日(日) ・ 6つのグループに分かれてまち歩きの実施	35名
第4回		平成21年2月15日(日) ・ まち歩き報告の準備 ・ まち歩き報告とアイデアについての意見交換	34名
第5回	景観の見方と景観づくりのポイントを学ぶ	平成21年5月31日(日) ・ 平成20年度ワークショップの報告 ・ 平成21年度の進め方について	33名
第6回		平成21年7月11日(土) ・ 景観計画の策定について ・ 緑の景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:服部勉先生】	38名
第7回		平成21年7月26日(日) ・ 色に関する景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:赤木重文先生】	33名
第8回		平成21年8月30日(日) ・ 建物の景観の見方と景観づくりのヒント 【講師:大江新先生】	38名
第9回	景観軸・景観拠点の景観形成のあり方を考える	平成21年10月3日(土) ・ 景観づくりのポイントのまとめ(第6～8回のまとめ) ・ 景観軸と景観拠点について	36名
第10回		平成21年11月7日(土) ・ 景観軸と景観拠点における景観形成のあり方について意見交換	36名

第11回	小景観区のまちづくりの アイデアを出し合う	平成22年1月30日(土) ・江戸川区景観計画の概要について ・小景観区のまちづくりについて		40名
第12回		平成22年3月13日(土) ・やってみたい活動プランの検討		35名
第13回	話しあう	活動プラン について	平成22年7月3日(土) ・活動プランについての意見交換	
第14回	確認する	活動プランの 進捗状況を	平成22年8月28日(土) ・活動プランの中間報告	
第15回	を作る	活動プラン の展示パネル	平成22年10月17日(土)	
第16回	広げる	活動を	平成22年 月 日( )	



### (3) えどがわ百景実行委員会

本区によりよい景観づくりを進めることを目的に、景観に関連する区内の主な団体に呼びかけて組織され、平成 22 年 4 月現在、18 団体の参加があります。主な取り組みとして、写真を通じて江戸川らしさを発見するための「えどがわ百景」の募集や、シンポジウムの開催などがあります。

えどがわ百景実行委員会 一覧(平成 22 年 4 月現在)順不同

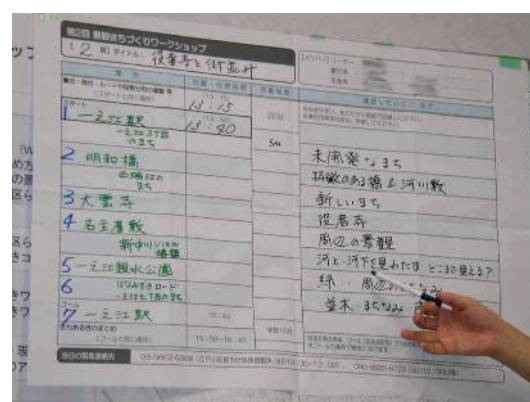
江戸川区景観計画策定委員会
NPO 法人えどがわエコセンター
江戸川花卉園芸組合
社団法人東京都建築士事務所協会江戸川支部
江戸川区農業経営者クラブ
江戸川文化写真連盟
東京商工会議所江戸川支部
江戸川区商店街連合会
社団法人江戸川工場協会
江戸投網保存会
江戸川区伝統工芸会
江戸川伝統工芸保存会
東京都淡水魚養殖漁業協同組合
江戸川区文化会
江戸川区美術会
一之江境川親水公園を愛する会
小松川境川親水公園を愛する会
古川を愛する会

## 2 区民が発見した江戸川らしさマップ

江戸川らしさを発見するため、平成20年度の景観まちづくりワークショップ(p133参照)では、地域ごとにまち歩きや意見交換を行いました。「良い点」「改善すべき点」「景観まちづくりのアイデア」「その他」について話し合った成果を地域別に「区民が発見した江戸川らしさマップ」としてまとめました。

なお、このマップは、景観を検討する上で様々な視点を大切にすることが重要であることから、ワークショップにおける意見を原則そのまま記載しています。

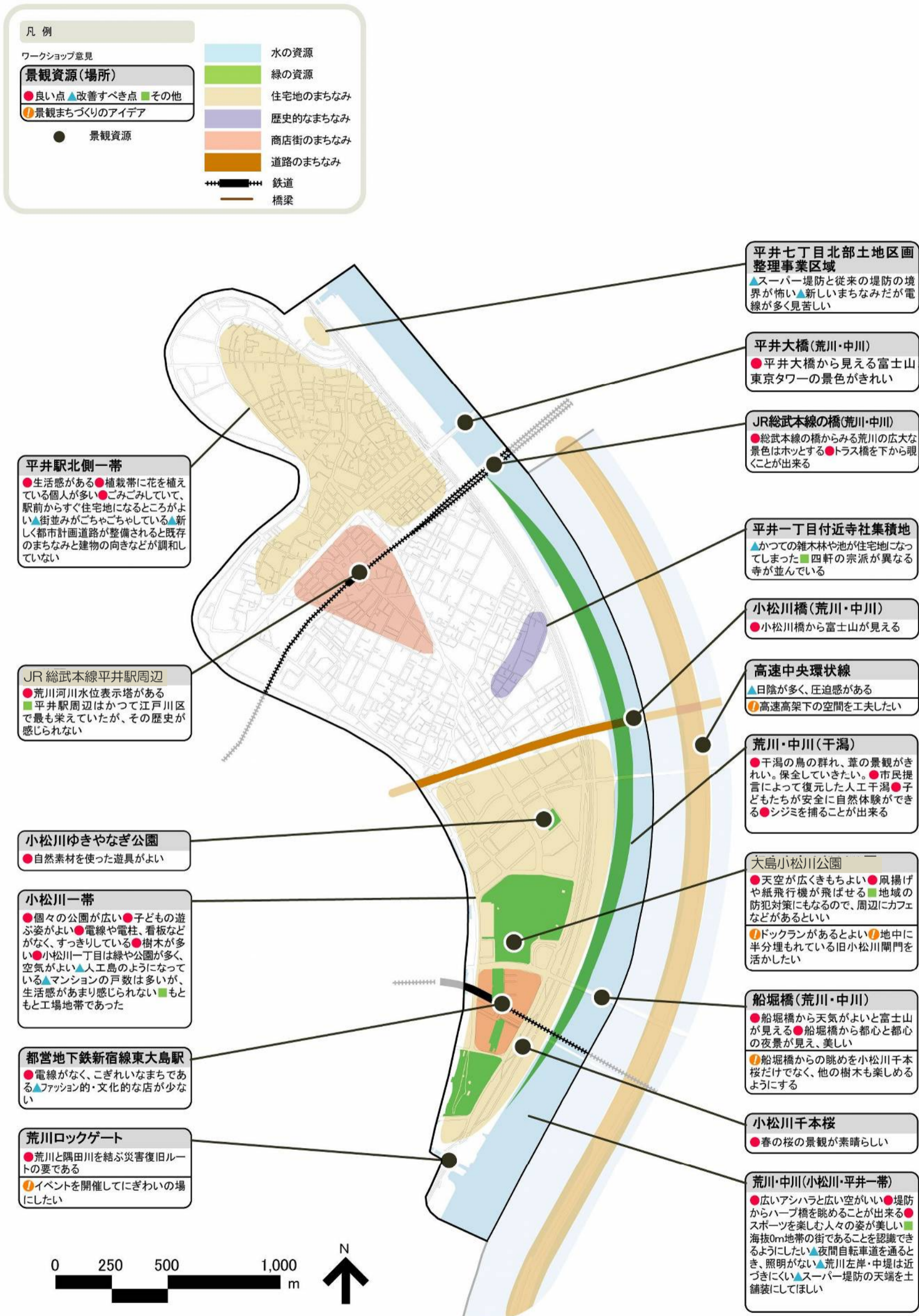
地域名	ページ
(1) 小松川・平井地域	146・147
(2) 中央地域	148・149
(3) 葛西地域	150・151
(4) 小岩地域	152・153
(5) 鹿骨地域	154・155
(6) 東部地域	156・157







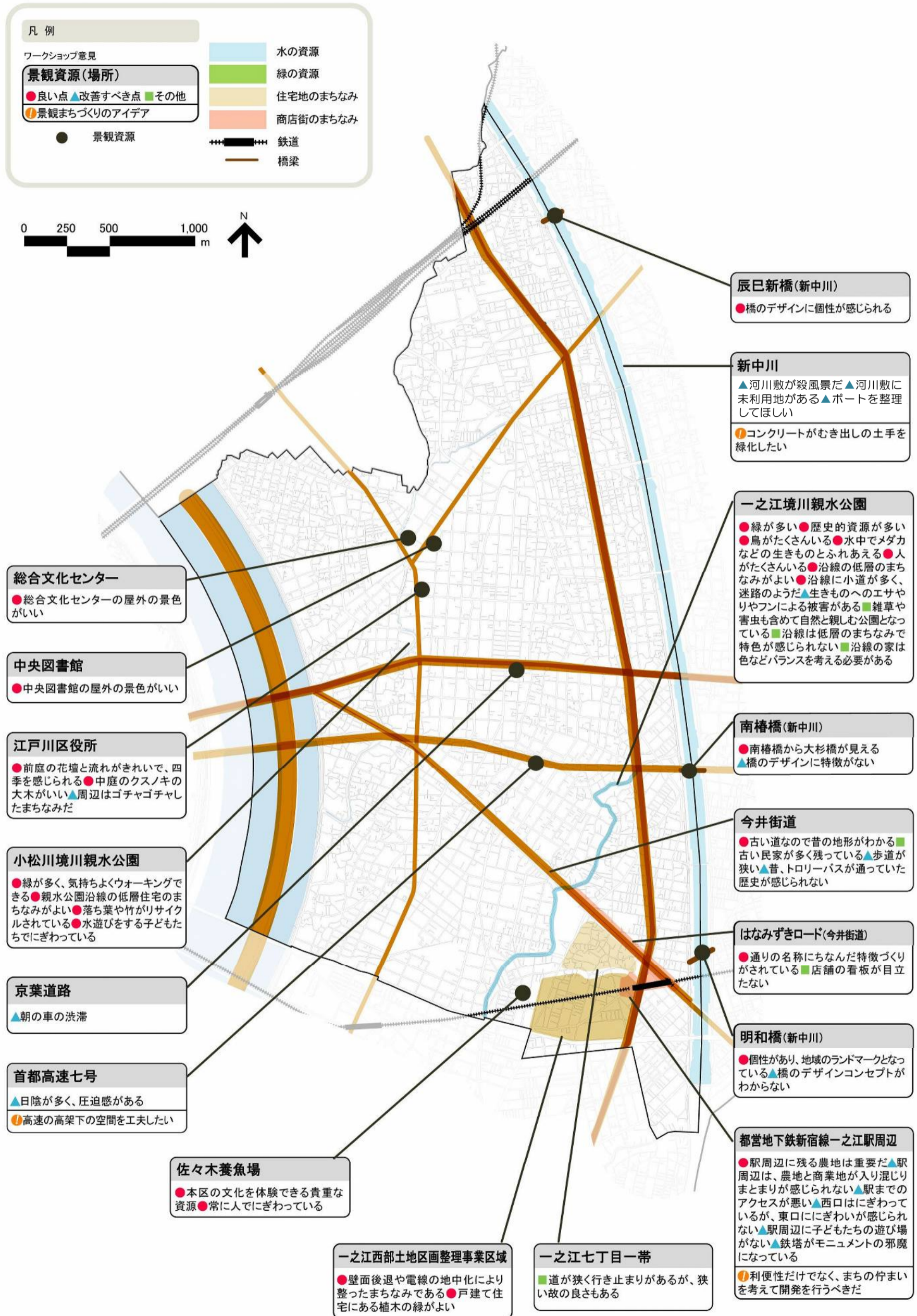
(1) 区民が発見した江戸川らしさマップ (小松川・平井地域)



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。



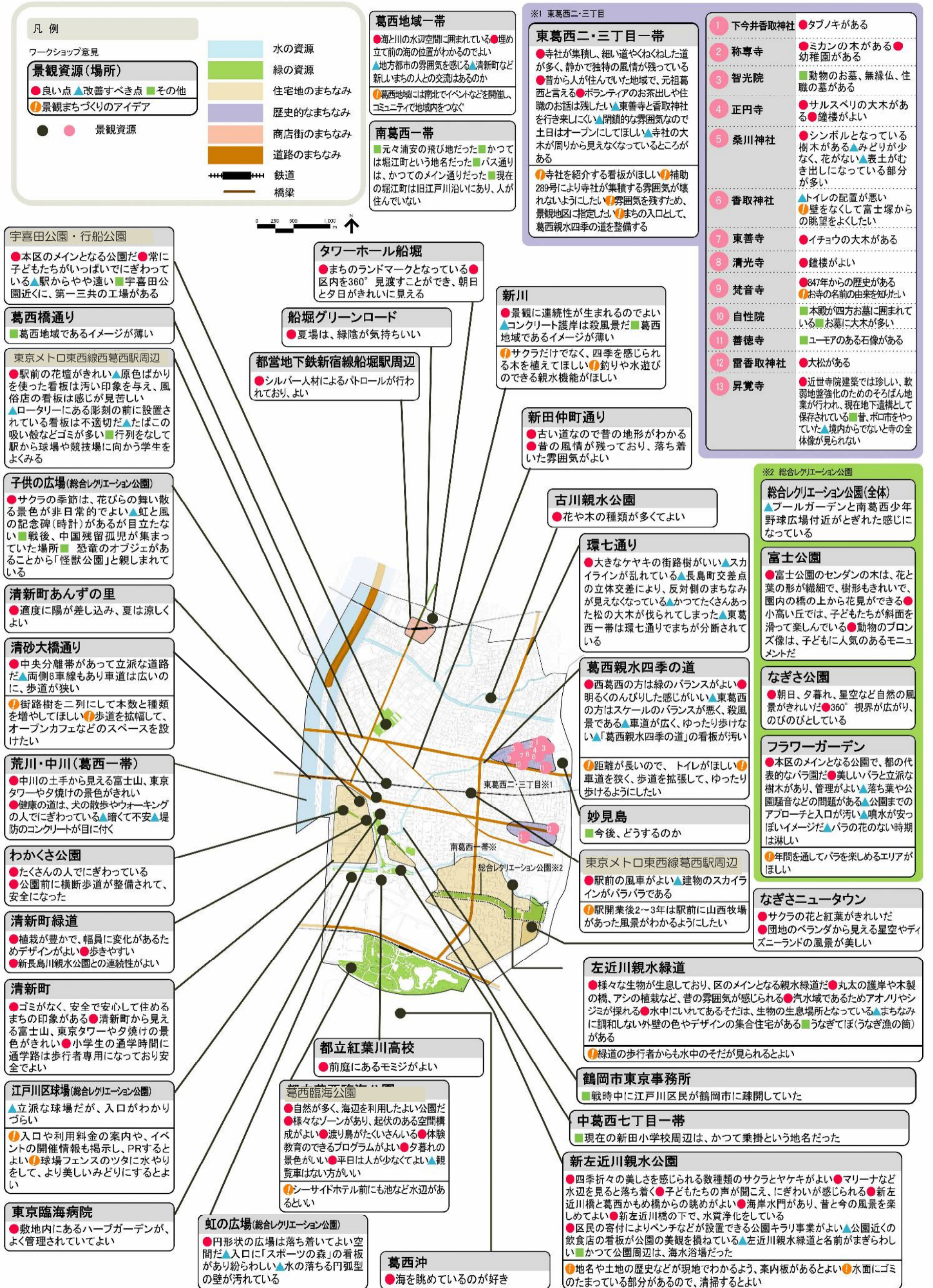
## (2) 区民が発見した江戸川らしさマップ (中央地域)



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。



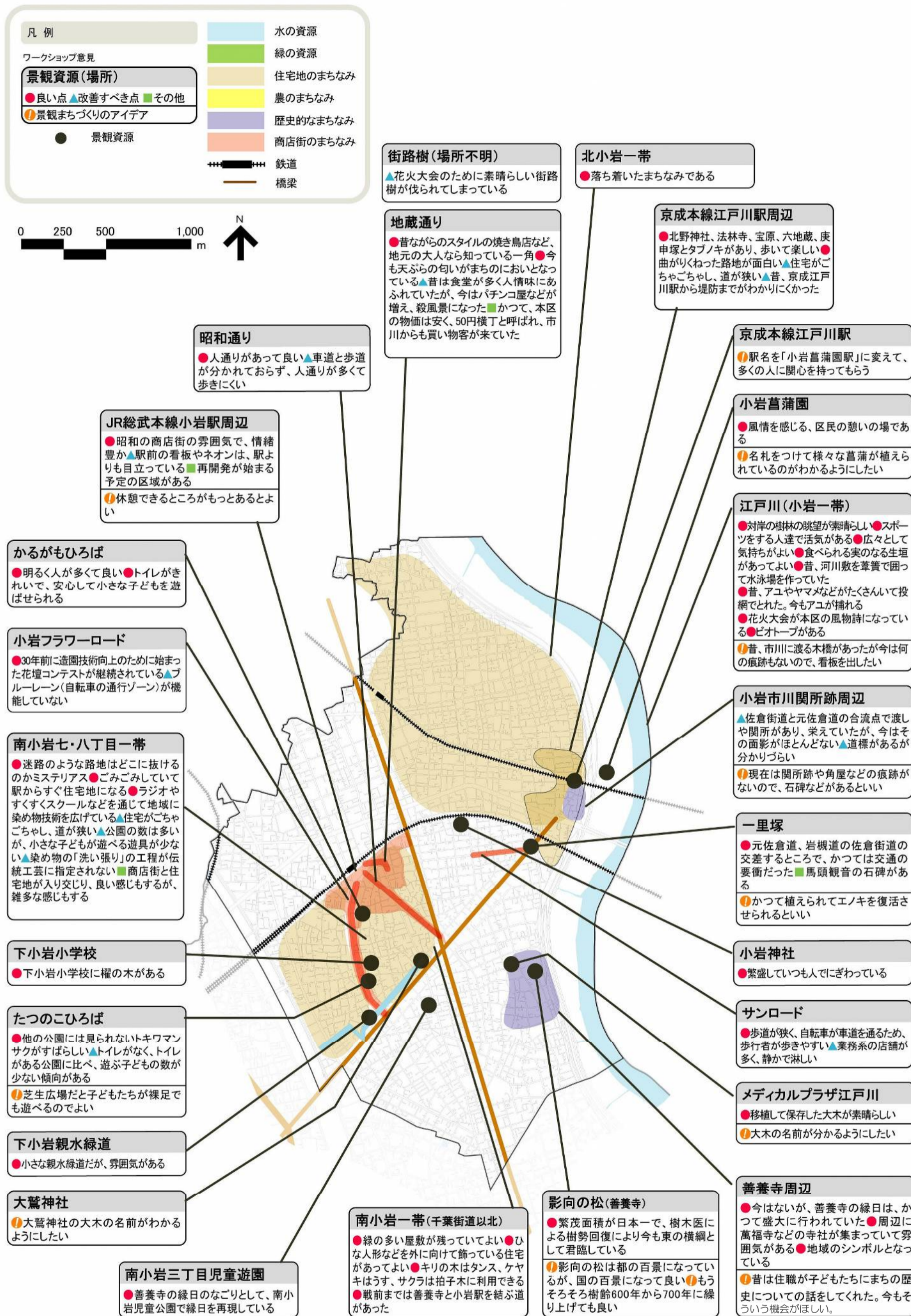
(3) 区民が発見した江戸川らしさマップ (葛西地域)



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。



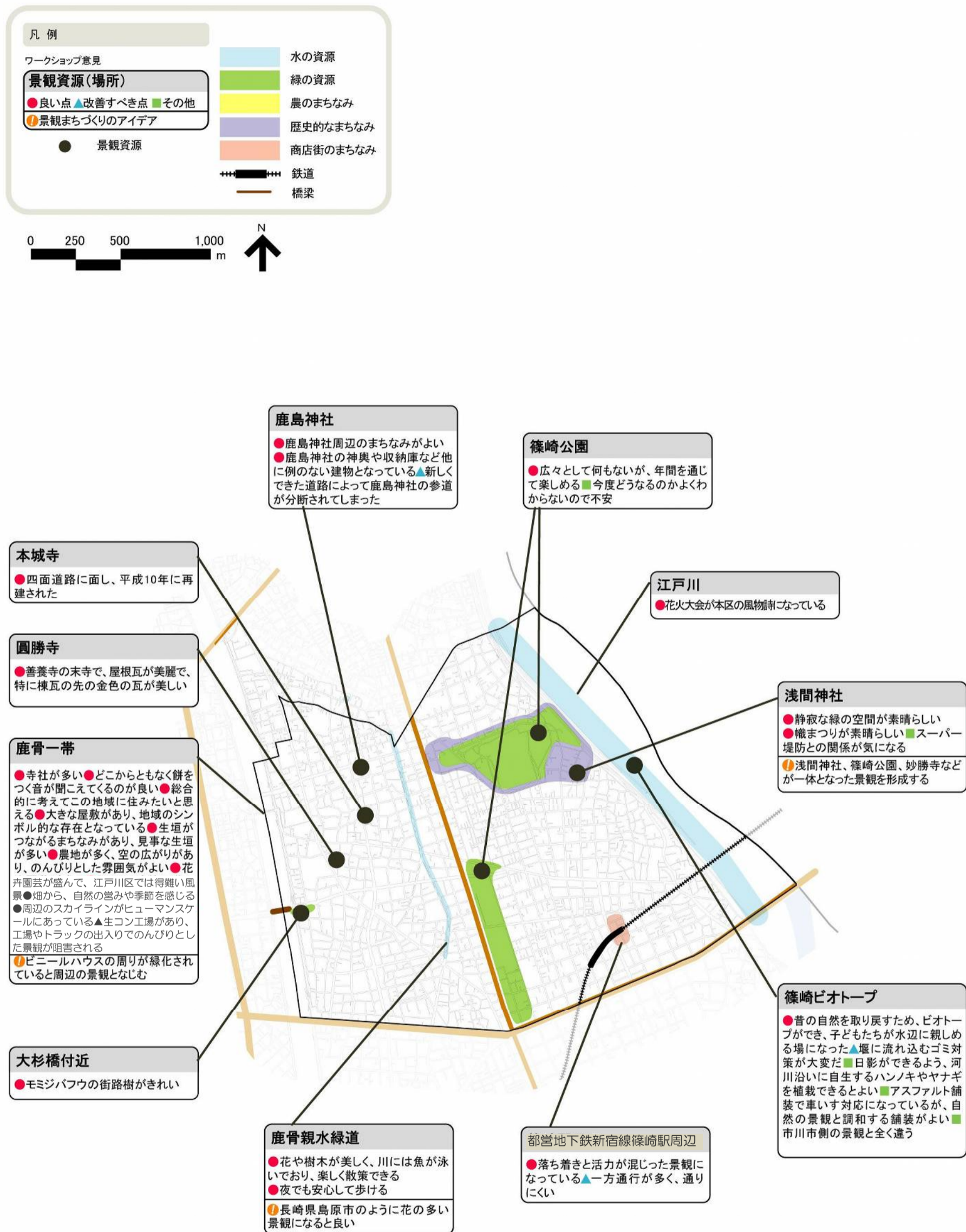
(4) 区民が発見した江戸川らしさマップ (小岩地域)



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。



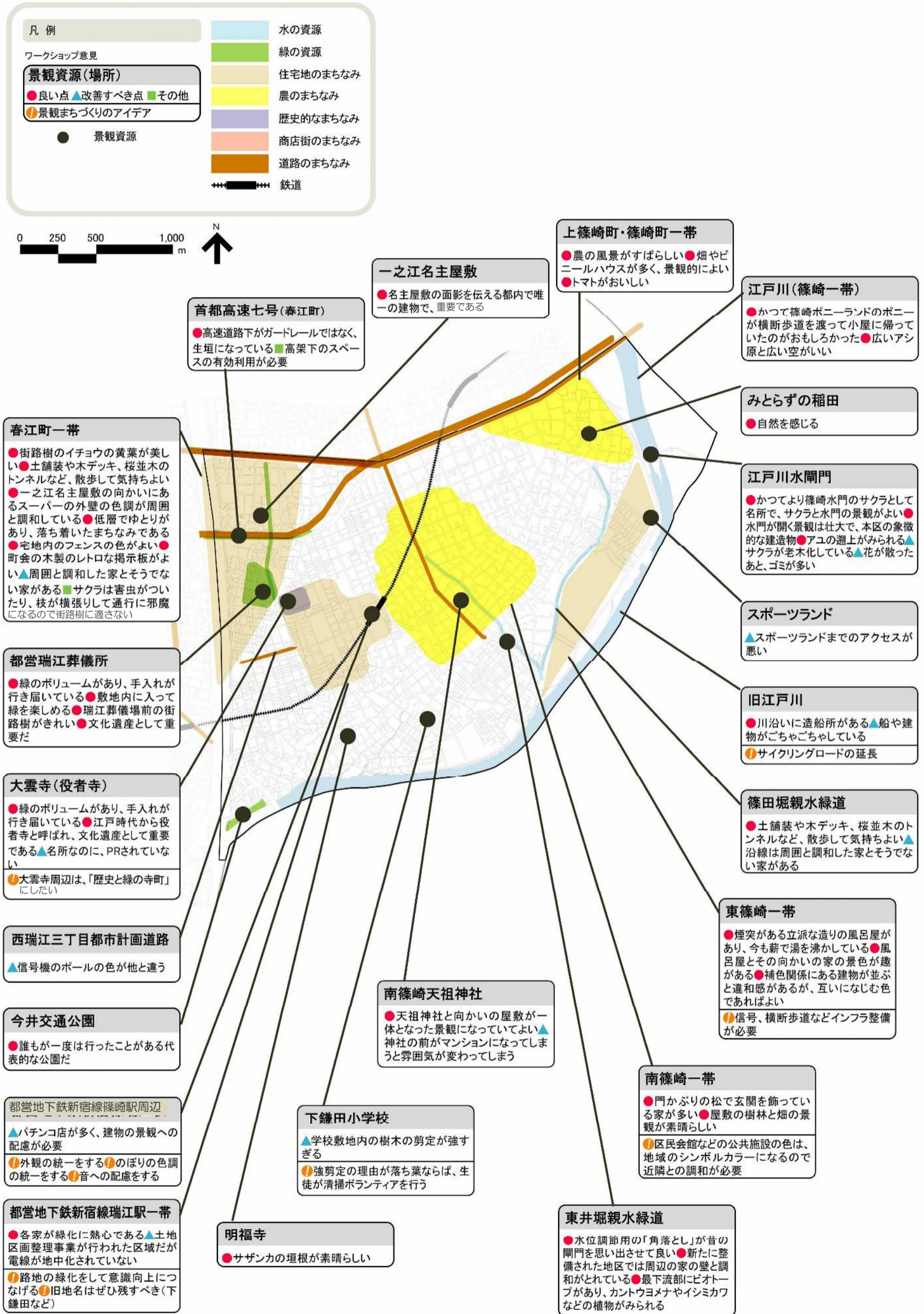
## (5) 区民が発見した江戸川らしさマップ（鹿骨地域）



※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。



(6) 区民が発見した江戸川らしさマップ (東部地域)



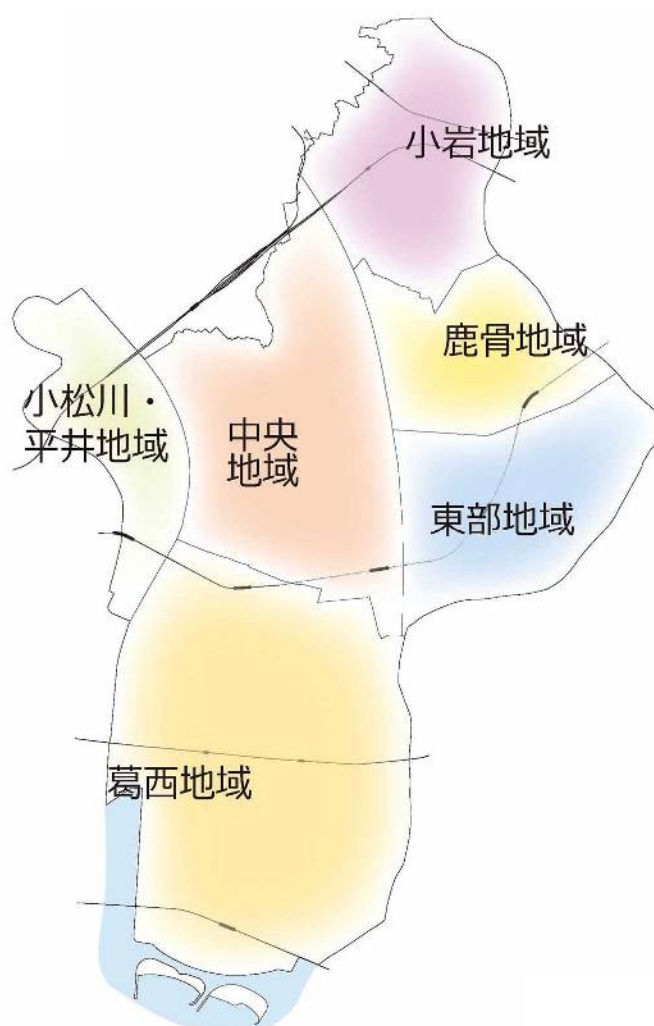
※本図は、様々な視点から景観を捉えるための考え方のひとつとして、ワークショップにおける率直な意見を記載したものです。

### 3 景観まちづくり資源図

前項の「区民が発見した江戸川らしきマップ」に5つの本区の景観を構成する要素「水と緑」「歴史・文化」「まちなみ」「活力・にぎわい」「暮らしと活動」と主な景観資源やまちなみの情報を加え、地域別に「景観まちづくり資源図」を作成しました。

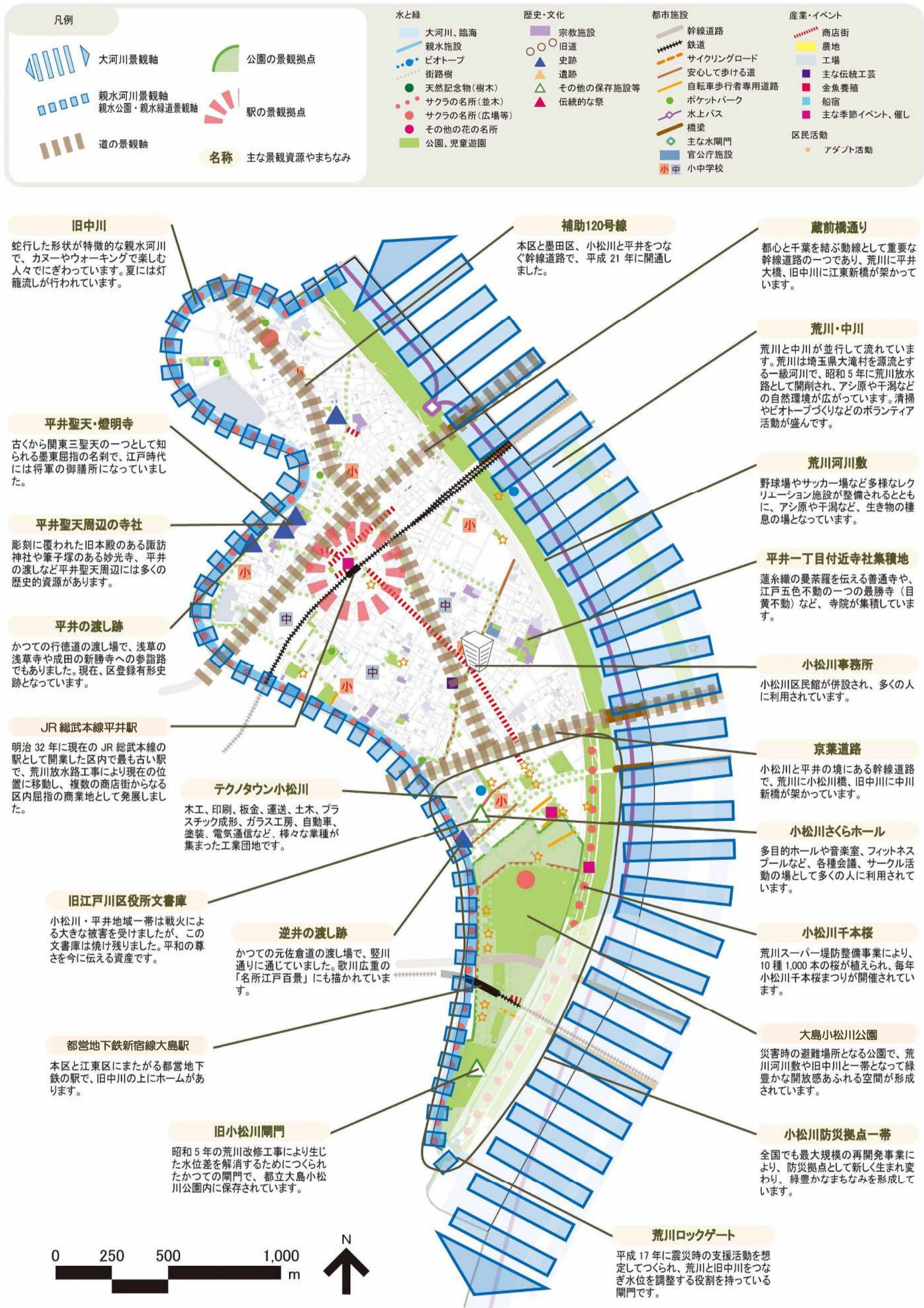
本図は、小景観区のまちづくりの推進、景観資源を活かした景観地区の指定や公共施設整備など、今後の江戸川らしさを活かした景観まちづくりを進める上での参考資料です。

地域名	ページ
(1) 小松川・平井地域	159・160
(2) 中央地域	161・162
(3) 葛西地域	163・164
(4) 小岩地域	165・166
(5) 鹿骨地域	167・168
(6) 東部地域	169・170





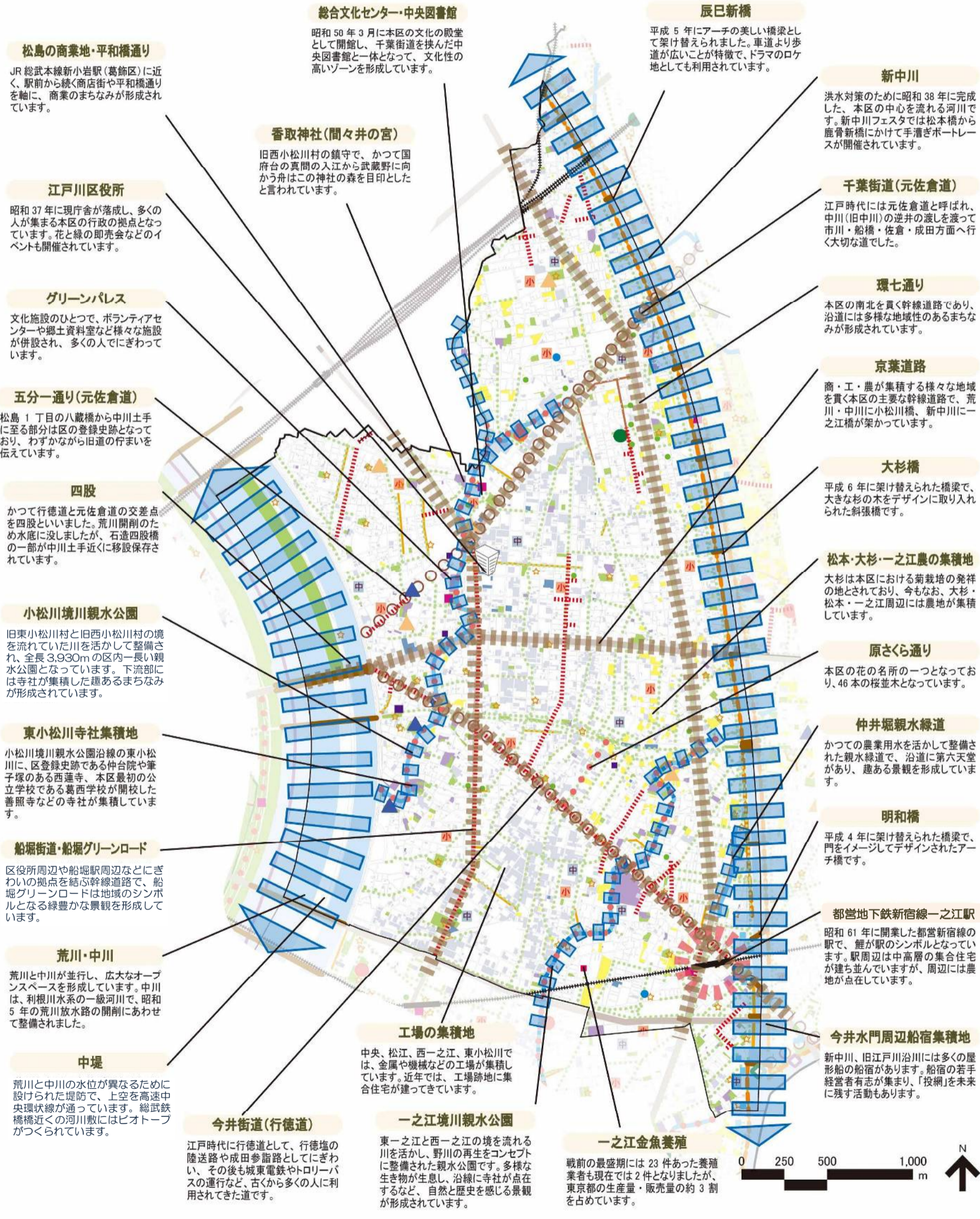
(1) 景観まちづくり資源図(小松川・平井地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。



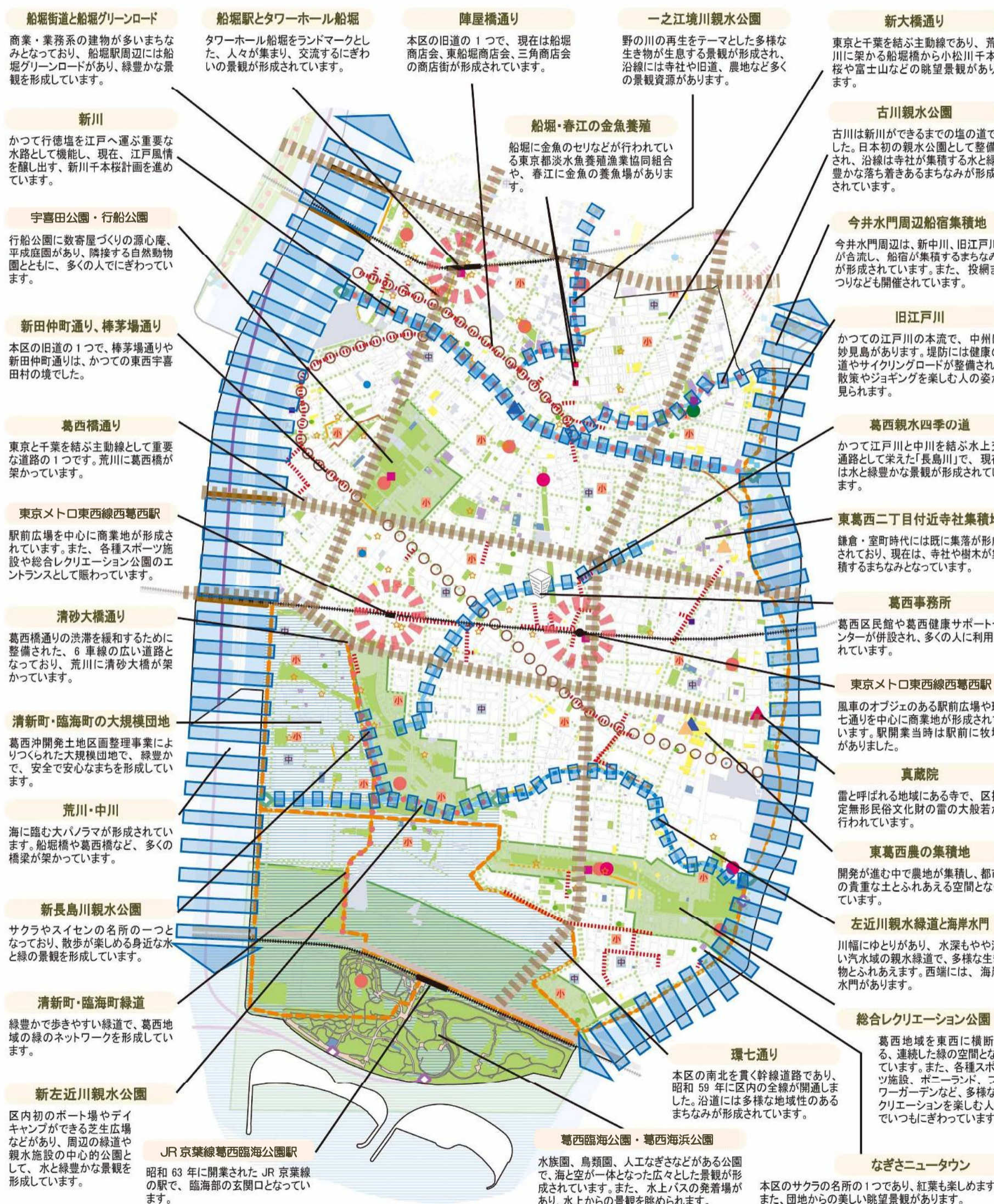
(2) 景観まちづくり資源図 (中央地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。



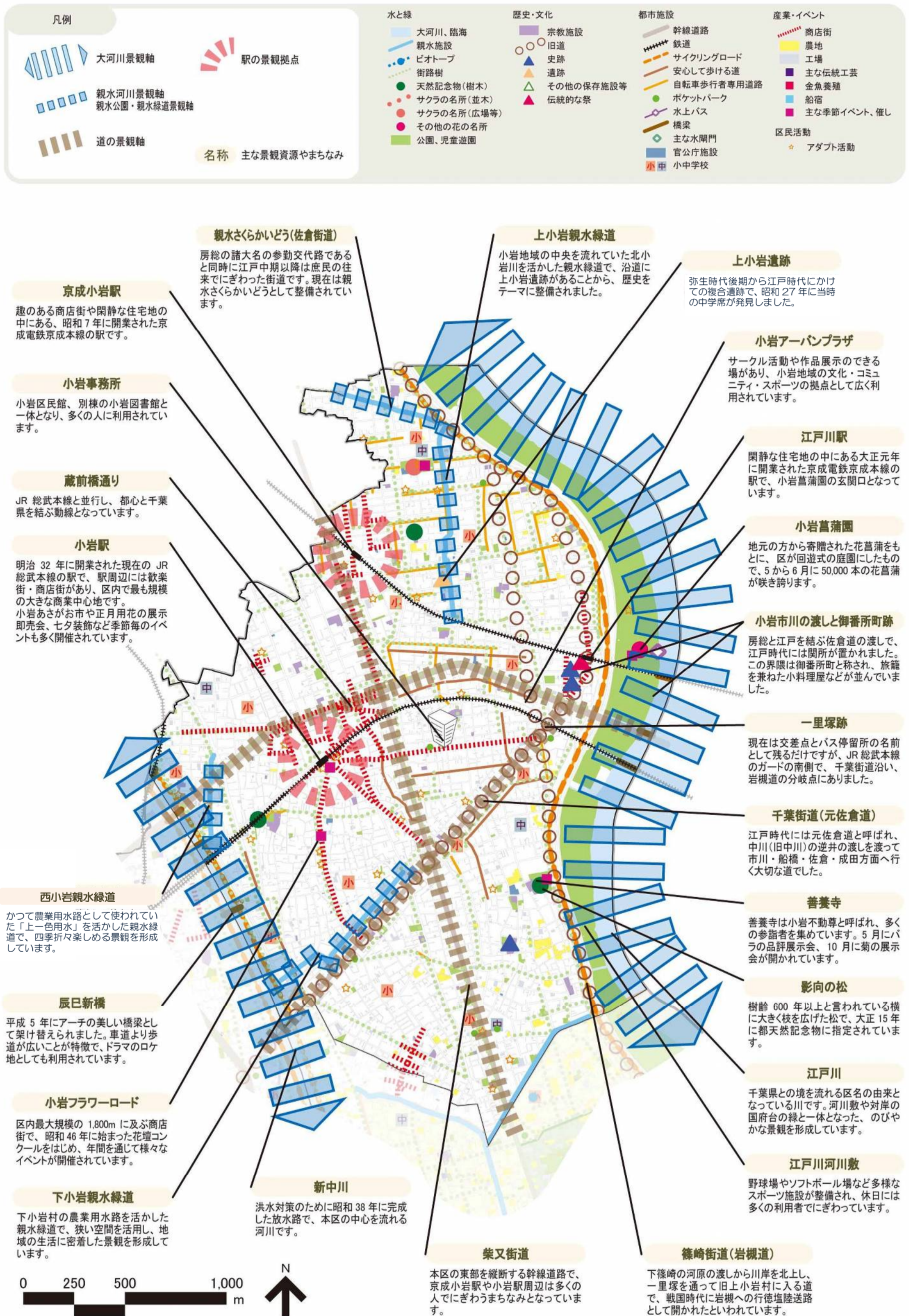
(3) 景観まちづくり資源図 (葛西地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。



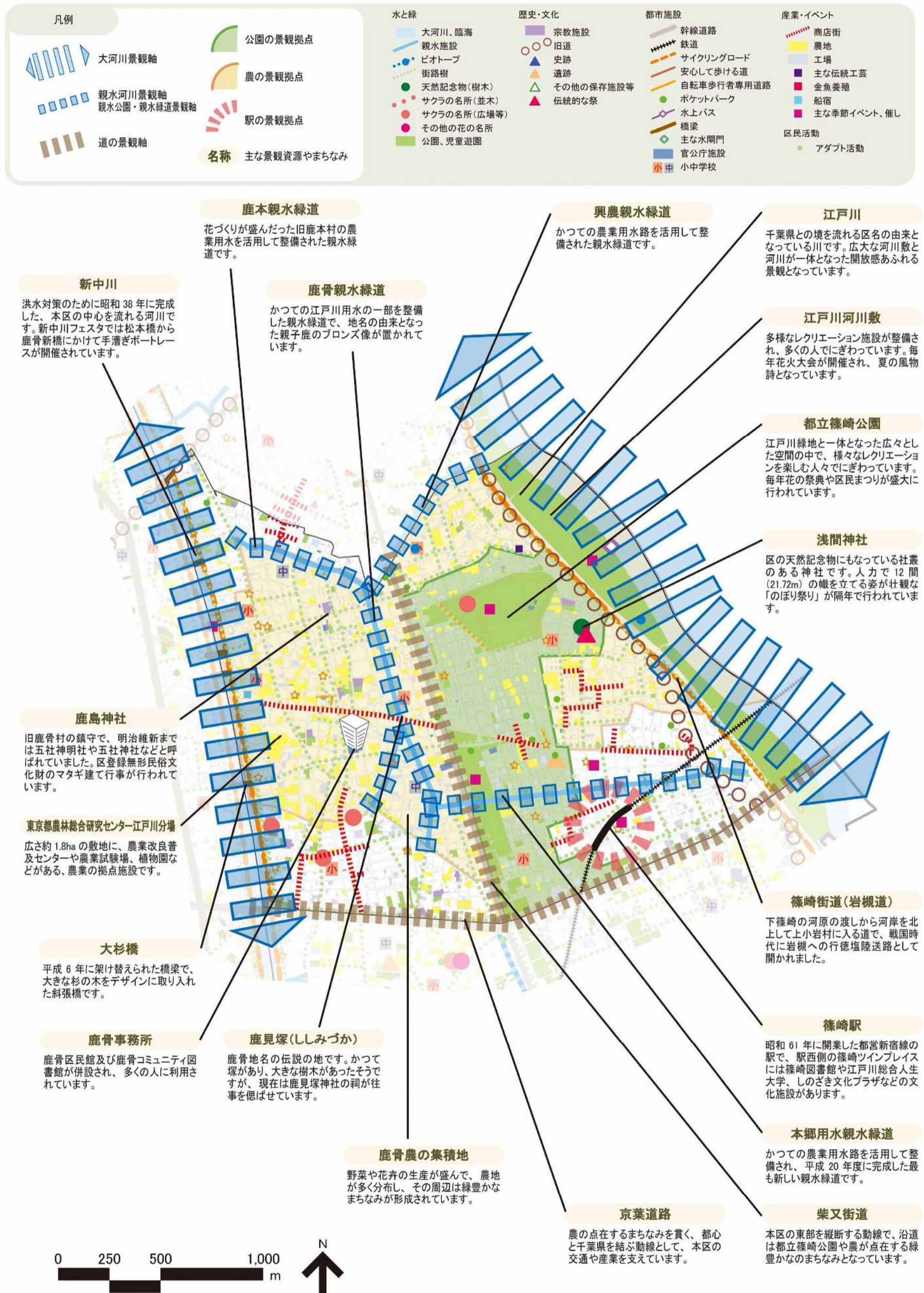
(4) 景観まちづくり資源図 (小岩地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。



(5) 景観まちづくり資源図 (鹿骨地域)



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。



(6) 景観まちづくり資源図 (東部地域)

**凡例**

- 大河川景観軸
- 親水河川景観軸  
親水公園・親水緑道景観軸
- 道の景観軸
- 駅の景観拠点
- 名称 主な景観資源やまちなみ

**水と緑**

- 大河川、臨海
- 親水施設
- ピオトープ
- 街路樹
- 天然記念物(樹木)
- サクラの名所(並木)
- サクラの名所(広場等)
- その他の花の名所
- 公園、児童遊園

**歴史・文化**

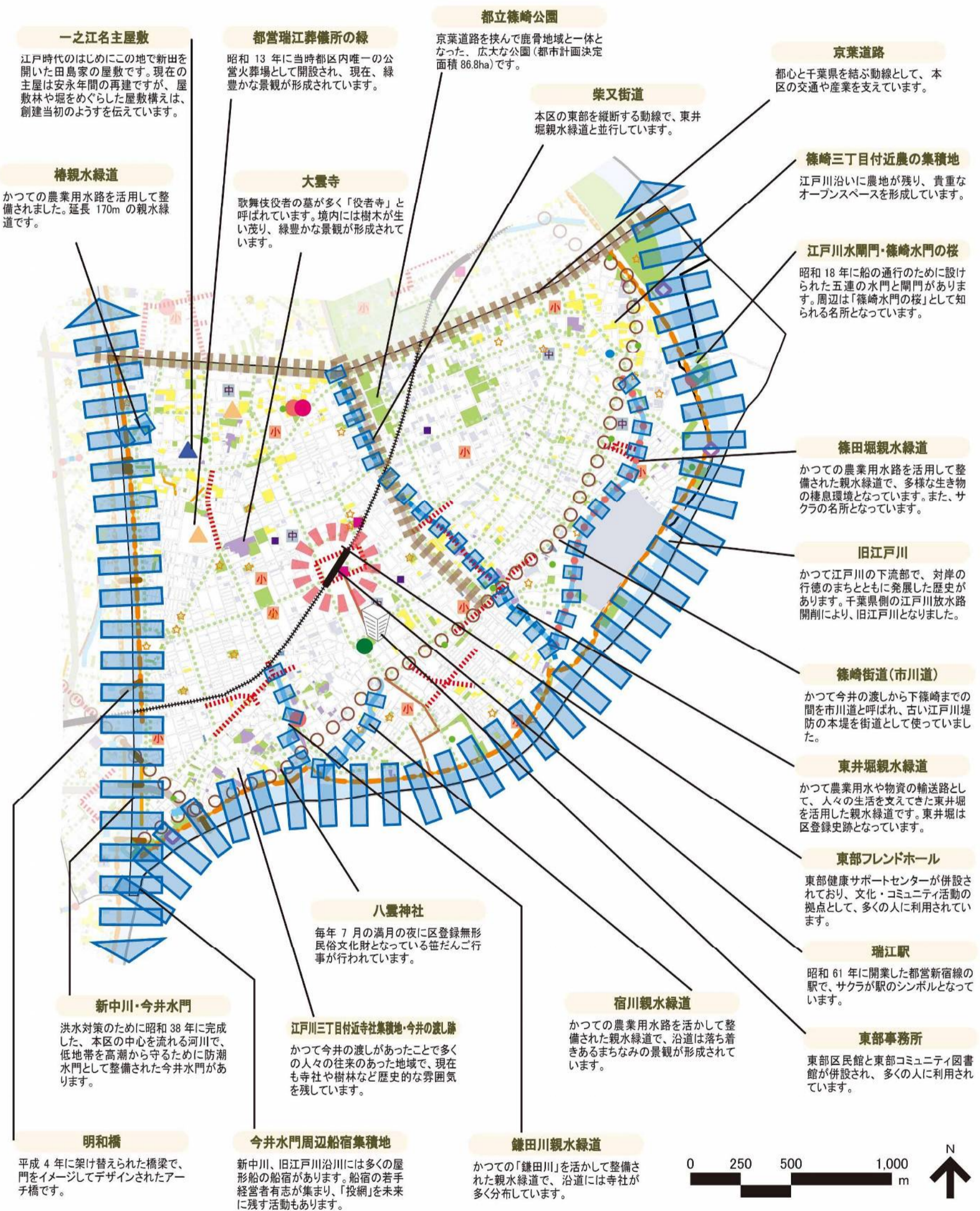
- 宗教施設
- 旧道
- 史跡
- 遺跡
- その他の保存施設等
- 伝統的な祭

**都市施設**

- 幹線道路
- 鉄道
- サイクリングロード
- 安心して歩ける道
- 自転車歩行者専用道路
- ポケットパーク
- 水上バス
- 橋梁
- 主要水閘門
- 官公庁施設
- 小中学校

**産業・イベント**

- 商店街
- 農地
- 工場
- 主な伝統工芸
- 金魚養殖
- 船宿
- 主な季節イベント、催し
- 区民活動
- アダプト活動



※本図は、「区民が発見した江戸川らしさマップ」ふまえ、各地域の景観資源をまとめたものです。